

ビジュアル  
コミュニケーション  
活用シーン

**RICOH**  
imagine. change.

コミュニケーションを変えて「現場力」を発揮させる!

## 試作・量産時の 品質会議



## すばやい対応がリードタイム短縮、品質向上につながる

試作フェーズでの品質の作りこみや、量産時の不具合発生時の解析・対策などの際に行われる品質会議。

設計部門と生産部門のすばやい連携が開発リードタイム削減、品質向上につながります。

品質会議では図面だけでなく、試作品や不具合品などの「現物」を確認しながら議論を行うことが必要になります。

### お困りごと

- ・工場が離れているので出張コストがかかる、すぐに品質確認、不具合対策ができない
- ・テレビ会議で対応しているが正確な状況が伝わらずに対応に時間がかかっている
- ・現物を確認しながらの検討は記録が残しにくく、次工程で手戻りが発生している

### 解決策

リコーのテレビ会議・Web 会議システムと  
インタラクティブホワイトボード（電子黒板）で  
離れた場所でも現物を確認しながら  
すぐに品質会議を始められます。



リコーのテレビ会議・Web 会議システムは、ポータブル型でインターネットにつながる場所であれば、いつでもどこでもテレビ会議を始めることができます。さらにインタラクティブホワイトボード（電子黒板）と組み合わせれば、離れた相手と現物の映像や図面を共有して書き込みながら対策検討を行うことができます。

# 活用シーン

01

## テレビ会議・Web会議システム+ インタラクティブホワイトボード (電子黒板) で遠隔品質会議を実現

遠隔会議

リコーのテレビ会議なら3ステップでカンタン接続、すぐに会議を始められます。またリコーのインタラクティブホワイトボード(電子黒板)なら、試作品や製品の形状や傷などを映した映像に書き込むので指摘やコメントが正確に伝わります。検討結果はその場でファイルで持ち帰りできるので、議事録不要。すぐに作業に取り掛かれるので迅速な対応も可能になります。さらに複数台をつないでリアルタイム手書き共有ができるので遠隔の相手ともその場にいるのと同じように品質会議ができます

before



設計部門が離れているので  
すぐに集まらずに対応が遅れてしまう

after



本社の設計担当者と現物や図面に書き込みながら検討。  
すぐに対策が取れるので品質問題をすばやく解決

02

## いまお使いのテレビ会議システムに インタラクティブホワイトボードを追加で手書き共有

遠隔会議

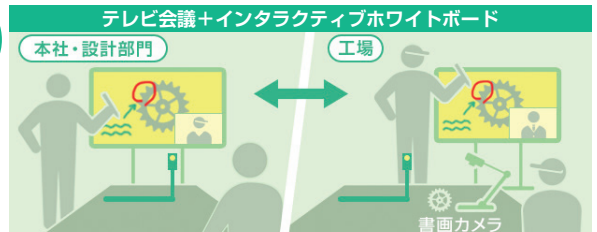
いまお使いのテレビ会議にインタラクティブホワイトボードを追加すれば、手書きコミュニケーションができるようになります。これまでテレビ会議だけでは伝わらなかった「現物」の詳細状況などが簡単に伝えられるようになるだけでなく、検討の結果を記録してその場で共有することもできます。

before



テレビ会議だけでは図面や現物のどこの話をしているのかわかりにくい、検討結果の記録も残しにくい

after



書き込みながら議論ができるので情報が正確に伝わる、  
検討結果もPDFにしてその場で共有できる

### 導入効果

- ・品質問題へのすばやい対応が可能
- ・関連部門とのコミュニケーションにおけるコスト削減
- ・品質会議の効率アップ

[ricoh.co.jp/solution/vc/manufacturing/](http://ricoh.co.jp/solution/vc/manufacturing/)

詳しくはWEBへ ▶

リコー VC

検索

RICOH  
Unified  
Communication  
System  
(テレビ会議・  
Web会議システム)

[ricoh.co.jp/ucs/](http://ricoh.co.jp/ucs/)



RICOH  
Interactive  
Whiteboard  
(電子黒板)

[ricoh.co.jp/iwb/](http://ricoh.co.jp/iwb/)



RICOH  
imagine. change.

リコージャパン株式会社

お問い合わせ・ご用命は

<http://www.ricoh.co.jp>

リコーの情報が、インターネットでご覧いただけます。 <http://www.ricoh.co.jp>